

警察署協議会会議録

久留米警察署協議会

開催年月日時	令和5年12月18日 午前10時45分 から 令和5年12月18日 午後11時30分 まで	
開催場所	久留米警察署4階会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下14名
	警察署	署長、会計管理官、生活安全管理官、 地域管理官、刑事管理官、交通管理官 警備課長、総務第二課長、事務局
議事概要		
<p>【開会】</p> <p>【署長挨拶】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 御多忙中のところ、久留米警察署協議会に御出席いただき、厚くお礼申し上げます。また、様々な警察活動に、御支援・御協力いただき感謝申し上げます。 ○ 本年は9月末から、犯罪・交通事故抑止のため、パトカーや白バイの赤色灯を点灯したパトロール活動を強化しているところであり、徐々にではあるが効果が表れているところである。 ○ 先般、署員には、一年の締めくくりの重要性について訓示したところであり、市民の皆様が良い年末年始を迎えられるよう、署員一丸となって取り組んでいく所存である。 <p>【会長挨拶】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 御多忙中のところ、御参加いただき、感謝申し上げます。 ○ 日常生活の中でパトカーを見ることも多く、24時間365日、私達の生活・治安を守っていただいているという実感もあり、警察の皆様には心より感謝申し上げます。 ○ 本日は、来年の「重点目標等」について説明があるとのことであり、警察の業務運営に関して、一層の理解を深めるための一助としていただければ幸いです。 		

議 事 概 要

【議事】

- 令和6年福岡県警察運営指針等について
- 活動重点における当署の取組等について

【質疑応答】

- 委員から、「児童虐待件数が増加している原因は何が考えられるか。」旨の質疑があり、署長から、「児童虐待事案に積極的に関与し、児童相談所を始め関係機関と連携を図っていることも、通告件数増加の一因と思われる。」旨の回答があり、生活安全管理官から、「DV事案は、児童が一緒にいる場合も面前DVと捉え、心理的虐待として児童相談所に通告しているため、件数増加の一因となっている。」旨の回答があった。
- 委員から、「性暴力、児童虐待について、子供や女性が犯罪から身を守るためどのような取組を行っているか。」旨の質疑があり、生活安全管理官から「この種の事案は、エスカレートするという特徴があるので、早目に相談することを啓発している。また、各学校における防犯教室等、様々な機会を活用し広報啓発活動等を行っている。」旨の回答があった。
- 委員から、「外国人への防犯対策はどのようにしているか。」旨の質疑があり、警備課長から、「技能実習生や留学生などの来日外国人に対し、外国語で記載されたリーフレットを活用して、交通・防犯講話を通じた啓発活動を行っている。」旨の回答があった。
- 委員から、「サイバー犯罪対策はどのようにしているか。」旨の質疑があり、生活安全管理官から、「サイバー犯罪は広域的な面があり、サイバー犯罪対策課を中心として、SNS等を活用した広報啓発活動などを行っている。」旨の回答があり、署長から「サイバー事案対処能力検定や福岡県警察サイバーセキュリティ競技会などの取組を通じて、県警全体としてレベルアップを図っている。」旨の回答があった。

【閉会】